



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月5日

上場取引所 東 名

上場会社名 兼房株式会社
コード番号 5984 URL <http://www.kanefusa.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 渡邊 将人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鈴木 仁

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 0587-95-2821

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,360	1.9	320	△22.3	377	4.8	240	9.9
27年3月期第1四半期	4,280	11.4	412	141.0	360	25.0	218	△31.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 76百万円 (△20.1%) 27年3月期第1四半期 96百万円 (△85.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	17.31	—
27年3月期第1四半期	15.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	26,280	21,262	80.9	1,529.59
27年3月期	26,554	21,477	80.9	1,545.06

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 21,262百万円 27年3月期 21,477百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	21.00	28.50
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	7.50	—	21.00	28.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,410	7.4	1,000	7.5	990	△8.6	670	△4.4	48.20
通期	19,090	3.0	1,970	1.6	1,970	△7.4	1,330	1.0	95.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	14,310,000 株	27年3月期	14,310,000 株
28年3月期1Q	409,539 株	27年3月期	409,539 株
28年3月期1Q	13,900,461 株	27年3月期1Q	13,900,502 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 販売の状況（製品別売上高、国内・海外別売上高）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では堅調な個人消費と雇用環境により緩やかながらも景気拡大基調が続き、欧州でも景気回復の兆しを見せ始めましたが、ギリシャ債務問題がその先行きを不透明にし、中国の成長鈍化と株式市場動揺は他の新興国経済にも影響を及ぼしています。一方、わが国経済は、円安などによる大企業の業績改善が中堅・中小企業には広がらず、個人消費も伸び悩んでいます。

このような状況の下、当社グループは、海外生産の増強、グローバル市場での販売拡大、国内住宅関連市場の占有率拡大や非住宅関連市場の開拓などを目指し、戦略的な製品開発、生産、営業活動を展開いたしました。国内における売上は、主に住宅関連刃物などが前年同期から減少となりました。一方、海外での売上は、東南アジア市場、米国市場が増加し、当第1四半期連結累計期間の売上高は43億6千万円（前年同期比1.9%増）となりました。

利益面につきましては、日本での利益採算性が前年同期と比較し悪化したことなどから、営業利益は3億2千万円（前年同期比22.3%減）となりました。経常利益は為替差益5千5百万円を計上したことなどにより3億7千7百万円（前年同期比4.8%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億4千万円（前年同期比9.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

国内では住宅関連刃物が総じて減少し、海外では木工関連刃物が減少したことなどにより、売上高は34億6千5百万円（前年同期比5.4%減）となり、営業利益は利益率の良い一部の製品売上が減少したことなどから4千5百万円（前年同期比73.9%減）となりました。

② インドネシア

木工関連刃物などが大きく増加し、売上高は8億6千2百万円（前年同期比48.0%増）となりました。利益面では売上増と生産性向上などにより売上原価率が低下し、営業利益は1億1千万円（前年同期比90.8%増）となりました。

③ 米国

自動車関連刃物などが増加し、売上高は3億7千6百万円（前年同期比23.4%増）、営業利益は4千9百万円（前年同期比39.4%増）となりました。

④ 欧州

木工関連刃物などが減少し、売上高は4億2千8百万円（前年同期比3.5%減）、営業利益は4千6百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

⑤ 中国

自動車関連刃物などが増加し、売上高は5億3千4百万円（前年同期比13.9%増）となり、営業利益は5千3百万円（前年同期比10.9%増）となりました。

なお、セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて2億7千4百万円減少して262億8千万円となりました。流動資産は現金及び預金が減少したことなどにより、前期末比7億6千4百万円減少の136億3千6百万円となりました。固定資産は有形固定資産が設備投資などで3億9千4百万円増加し、投資その他の資産が9千2百万円増加したことなどにより、前期末に比べて4億9千万円増加の126億4千3百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金が増加したものの、未払法人税等が減少したことなどにより、前期末比5千9百万円減少の50億1千8百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の前期末比5千1百万円減少し、その他の包括利益累計額が前期末比1億6千3百万円減少したことにより、前期末比2億1千4百万円減少の212億6千2百万円となりました。なお、自己資本比率は前期末と同じ80.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月1日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,887,121	3,174,605
受取手形及び売掛金	4,874,056	4,793,772
商品及び製品	1,817,841	1,800,750
仕掛品	940,652	984,777
原材料及び貯蔵品	1,951,529	2,053,715
その他	948,109	847,122
貸倒引当金	△18,189	△18,428
流動資産合計	14,401,121	13,636,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,784,718	3,754,374
機械装置及び運搬具(純額)	4,123,460	4,335,875
その他(純額)	2,568,244	2,780,853
有形固定資産合計	10,476,424	10,871,103
無形固定資産	426,686	430,167
投資その他の資産	1,250,544	1,342,621
固定資産合計	12,153,655	12,643,891
資産合計	26,554,777	26,280,206

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,893,217	1,995,427
未払法人税等	66,928	103,466
賞与引当金	340,352	101,576
その他	1,975,857	2,006,220
流動負債合計	4,276,356	4,206,691
固定負債		
退職給付に係る負債	322,205	315,056
その他	479,175	496,393
固定負債合計	801,381	811,450
負債合計	5,077,737	5,018,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142,500	2,142,500
資本剰余金	2,167,890	2,167,890
利益剰余金	16,037,951	15,986,662
自己株式	△208,600	△208,600
株主資本合計	20,139,740	20,088,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	333,907	360,010
為替換算調整勘定	1,162,532	961,574
退職給付に係る調整累計額	△159,141	△147,971
その他の包括利益累計額合計	1,337,298	1,173,613
純資産合計	21,477,039	21,262,064
負債純資産合計	26,554,777	26,280,206

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,280,498	4,360,474
売上原価	2,786,390	2,910,833
売上総利益	1,494,107	1,449,640
販売費及び一般管理費	1,081,712	1,129,060
営業利益	412,395	320,579
営業外収益		
受取利息	646	1,516
受取配当金	5,847	6,475
為替差益	—	55,461
デリバティブ評価益	1,889	—
その他	2,689	7,149
営業外収益合計	11,073	70,603
営業外費用		
売上割引	11,686	10,165
為替差損	50,367	—
デリバティブ評価損	—	2,893
その他	936	442
営業外費用合計	62,990	13,501
経常利益	360,477	377,680
特別利益		
固定資産売却益	141	—
特別利益合計	141	—
特別損失		
固定資産除却損	33,607	9,036
特別損失合計	33,607	9,036
税金等調整前四半期純利益	327,011	368,644
法人税等	108,151	128,024
四半期純利益	218,859	240,620
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	218,859	240,620

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	218,859	240,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,352	26,102
為替換算調整勘定	△163,268	△200,957
退職給付に係る調整額	10,349	11,169
その他の包括利益合計	△122,565	△163,685
四半期包括利益	96,294	76,934
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	96,294	76,934
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	2,799,967	519,420	304,948	443,577	208,814	4,276,728
セグメント間の内部売上高又は振替高	862,546	63,755	21	363	260,429	1,187,117
計	3,662,513	583,176	304,970	443,941	469,243	5,463,846
セグメント利益	174,373	58,153	35,689	47,885	48,617	364,719

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	3,769	4,280,498	—	4,280,498
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	1,187,162	△1,187,162	—
計	3,814	5,467,660	△1,187,162	4,280,498
セグメント利益	2,103	366,822	45,572	412,395

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などがあります。

2. セグメント利益の調整額45,572千円には、セグメント間取引消去14,307千円、棚卸資産の調整額30,010千円、その他1,253千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					
	日本	インドネシア	米国	欧州	中国	計
売上高						
外部顧客への売上高	2,604,549	703,197	376,169	428,231	243,703	4,355,851
セグメント間の内部売上高又は振替高	860,674	159,676	38	130	290,933	1,311,453
計	3,465,223	862,873	376,208	428,361	534,636	5,667,304
セグメント利益	45,553	110,942	49,740	46,621	53,936	306,795

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	4,622	4,360,474	—	4,360,474
セグメント間の内部売上高又は振替高	45	1,311,498	△1,311,498	—
計	4,667	5,671,972	△1,311,498	4,360,474
セグメント利益	2,984	309,780	10,799	320,579

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理店業務などであります。

2. セグメント利益の調整額10,799千円には、セグメント間取引消去16,002千円、棚卸資産の調整額△6,078千円、その他875千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

① 製品別売上高

(単位：百万円、%)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		前年同期比 (%)	28年3月期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
平 刃 類	1,437	33.6	1,547	35.5	7.6	6,370	33.4
精 密 刃 具 類	989	23.1	854	19.6	△13.7	4,000	21.0
丸 鋸 類	1,785	41.7	1,893	43.4	6.0	8,440	44.1
商 品	66	1.6	64	1.5	△3.5	280	1.5
合 計	4,280	100.0	4,360	100.0	1.9	19,090	100.0

② 国内・海外別売上高

(単位：百万円、%)

	前第1四半期実績		当第1四半期実績		前年同期比 (%)	28年3月期計画	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
国 内	2,358	55.1	2,206	50.6	△6.4	10,090	52.9
海 外	1,922	44.9	2,153	49.4	12.1	9,000	47.1
ア ジ ア	1,038	24.3	1,171	26.9	12.8	4,970	26.0
ア メ リ カ	361	8.4	497	11.4	37.7	2,050	10.7
ヨ ー ロ ッ パ	477	11.2	450	10.3	△5.6	1,830	9.6
そ の 他	44	1.0	33	0.8	△24.5	150	0.8
合 計	4,280	100.0	4,360	100.0	1.9	19,090	100.0